

**日本青年会議所 建設部会**  
**2019年度 副部会長 所信**

副部会長（東海北陸地区担当） **岡本 勇紀**

我々が住まう日本は様々な自然災害の危機にさらされています。地震、台風、洪水、豪雪等々、毎年必ず日本のどこかでこれらの自然災害が発生し、その地域に住まう人達が被災されています。今後も必ず発生するであろう不測の事態に、私たちは備えなければなりません。それらの災害が発生した際に我々が従事する建設業が大きな役割を果たす事は言うまでもありません。災害発生時に私たちはまず先に何をしなければならないのか。どう行動すべきなのか。被災された方や地域に対し求められている事は一体なんなのか。災害発生時に生じ得る諸問題や事前の備えについて、学び共有し、何時も行動出来る体制を整える必要があると考えます。

そこで今年度日本青年会議所建設部会の副部会長と大役を仰せつかるにあたり、今後必ず発生する災害に対し、どのように備えなければならないのか。また災害発生にどのような問題が生じるのか学び、会員全員で共有する必要があると考えます。我々の的確で迅速な行動こそが被災された地域の復旧・復興に繋がると確信致します。

また、企業自らが事業活動を継続できる体制を整えていなければ何も始まりません。そこで震災後の経済動向の変動や被災地企業の経営実態を、成功例や失敗例等、事例を交えながら学ぶことで、復興特需が過ぎ去った後の被災地域建設業者の持続的な成長を促す機会と致します。

結びとなりますが、建設業界に従事している事を誇りに感じ、この情熱を建設業界の更なる発展と日本青年会議所建設部会、会員という仲間の為に副部会長と職を全力で全うする事をお誓い致します。